単元計画及び評価計画「高学年　ハードル走」

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 時 | | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ |
| 学習過程 | | ①単元の学習内容と本時のめあて確認  ②主運動につながる運動遊び  ・ダンボールハードル走  ・小型ハードル走  ③自分に合ったインターバルを確認する。 | ①主運動につながる運動遊び  ・ダンボールハードル走　　　・小型ハードル走 | | | | |
| 技能のポイントを知り、自分のめあてを設定しよう。  ②技能ポイントを知る。  ・「トン・１・２・３」のリズムで走り越す。  ・リード足の動きを身に付ける。  ・抜き足を横に開く。  ・ハードルの前でスピードを落とさない。  ③ハードル走の記録を計る。 | 自分に適した練習な場を選んで練習し、めあてに挑戦しよう。  ②自分に適した練習の場を選び、練習する。  ・「トン・１・２・３」のリズムで走り越す練習の場  ・リード足の動きを身に付ける練習の場  ・抜き足を横に開く練習の場  ・ハードルの前でスピードを落とさないようにする練習の場  ③ハードル走の記録を計る。 | | | |
| ④本時のまとめ　　　　・学習カードの記入　・振り返り　・次時の確認 | | | | | |
| 評価の重点 | 知 | ①（観察・カード） | ②　（観察） | ③（観察・ICT） |  |  | ④（観察・ICT） |
| 思 |  |  |  | ①（観察・カード・ICT） | ②（観察・カード） |  |
| 態 | ⑤（観察） | ②（観察） | ③（観察） | ④（観察） |  | ①（観察） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ①ハードル走の行い方について、言ったり書いたりしている。  ②第１ハードルを決めた足で踏み切って走り越えることができる。  ③体のバランスをとりながら真っ直ぐ走ることができる。  ④インターバルを３歩または５歩でリズミカルに走り越えることができる。 | ①運動の様子を、ICT機器を活用して確認し、動きのポイントと照らし合わせて自己の課題を見付け、自己に適した練習方法を選んでいる。  ②動きのポイントや学習の記録、友達の動きのよさ等を学習カードに書いたり、発表したり、学習の振り返りに書いたりしている。 | ①ハードル走に積極的に取り組もうとしている。  ②約束を守り、友達と助け合おうとしている。  ③友達と一緒に用具の準備や後片付けをしようとしている。  ④友達の考えや取組を認めようとしている。  ⑤場や用具の安全に気配っている。 |